

麻機自然体験コミュニティ

# ～ Balance ～



竹チップマルチ



Balance  
活動エリア紹介



自然再生推進法事業地  
巴川流域 麻機遊水地周辺の里山整備

# 平成26年 台風18号 巴川流域 浸水被害の様子



巴川上流部では放任竹林の枯れ竹が流れだして水路を塞ぎ、土砂が堆積してオーバーフローしてしまった。

大雨による放任竹林内の「枯れ竹」流出も水害などに繋がる事を実感しました。

今後、ゲリラ豪雨など地球規模の気候変動による大雨などは予測不可能！

## 地域の抱える課題

昔から巴川流域では増水・洪水・浸水被害の多いエリア



広葉樹・針葉樹を巻き込み広がる竹林

水源涵養機能

土砂災害防止機能

生物多様性の低下

農業従事者の高齢化・後継者不足などにより竹林が急速に広がっています。

平成25年 森林山村多面的機能発揮対策交付金により  
本格的な放任竹林伐採が可能になりました！



また、この交付金により20代前半の若者2名が  
1年間の竹林伐採を経験して林業従事者へ！

伐採後の竹は可能な限り搬出し、チップ化します。



そして、放任竹林整備から地域交流が生まれました。



障がい者就労支援事業所との協働作業  
主に運搬などの作業を依頼

## 特別支援学校生や専門学校生による竹チップの袋詰め作業



土壌改良材として配布



生ごみ処理材として配布

## 土壌改良材としての利用



特別支援学校（知的障がい者）と  
引き籠りなどの課題を抱える若者達と協働で畑作り

## 土壌改良材としての利用



農家・家庭菜園家・小学校・地域環境保全団体へ配布

## 生ごみ処理材としての利用

### 特別支援学校リサイクル班での取組み



# 地域活性を図るイベント・子供達参加イベントでの竹材利活用



## 地域小学校へ里山出前講座 特別支援学校へ竹灯籠制作指導



## 新聞掲載記事



特別支援学校より感謝状を頂きました。



今後のBalanceは放任竹林整備から竹チップを農業利用するべく実証試験を重ねて遊休農地利活用に繋げ「里山・里地保全」に力を注いでいきます。



遊休農地の開墾



配合比を変えて  
プランターでの試験



現在の畑の様子

# 私たち「Balance」の基本理念は



社会にいる自分達が「次の世代に」「何を？」  
残してあげられるのだろうか？



森林・山村多面的機能発揮対策普及セミナー

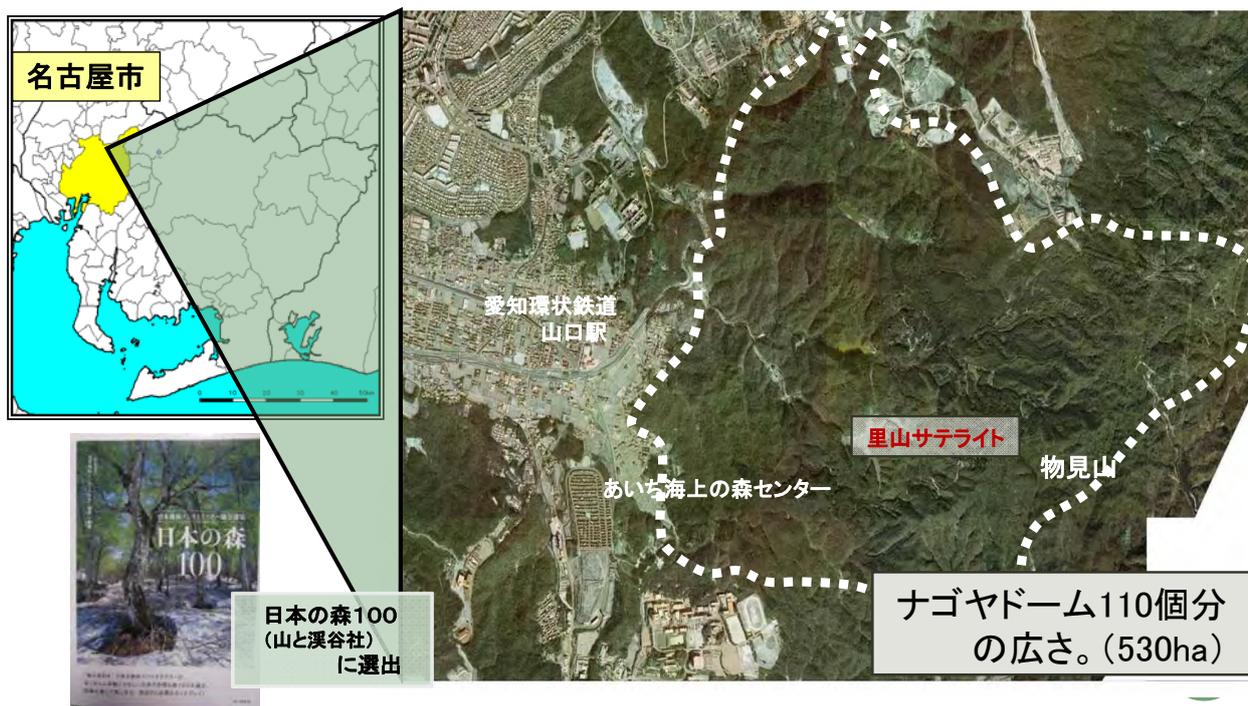
# 海上の森

## 未来に 次世代に 引き継ぎたい

2016.2.10

特定非営利活動法人海上の森の会

### 海上の森 と NPO海上の森の会



# 海上の森案内図



希少種シデゴブシ



里山サテライト



里山の田畑



砂防池



人工林



広葉樹林

## NPO海上の森の会 活動指針

- ・2004年12月23日設立
- ・2009年11月8日NPO法人移行
- ・会員数:約160名

人と自然の共生を問い続け  
未来にこの森を引き継ぐ

歴史・文化・くらし  
の調査・検証と再現

里山コミュニティづくり

行政・市民・関係団  
体・企業・学校・参加  
者等との連携・交流

自然環境の継続調査と  
保全対策の実施

# NPO海上の森の会 グループ活動

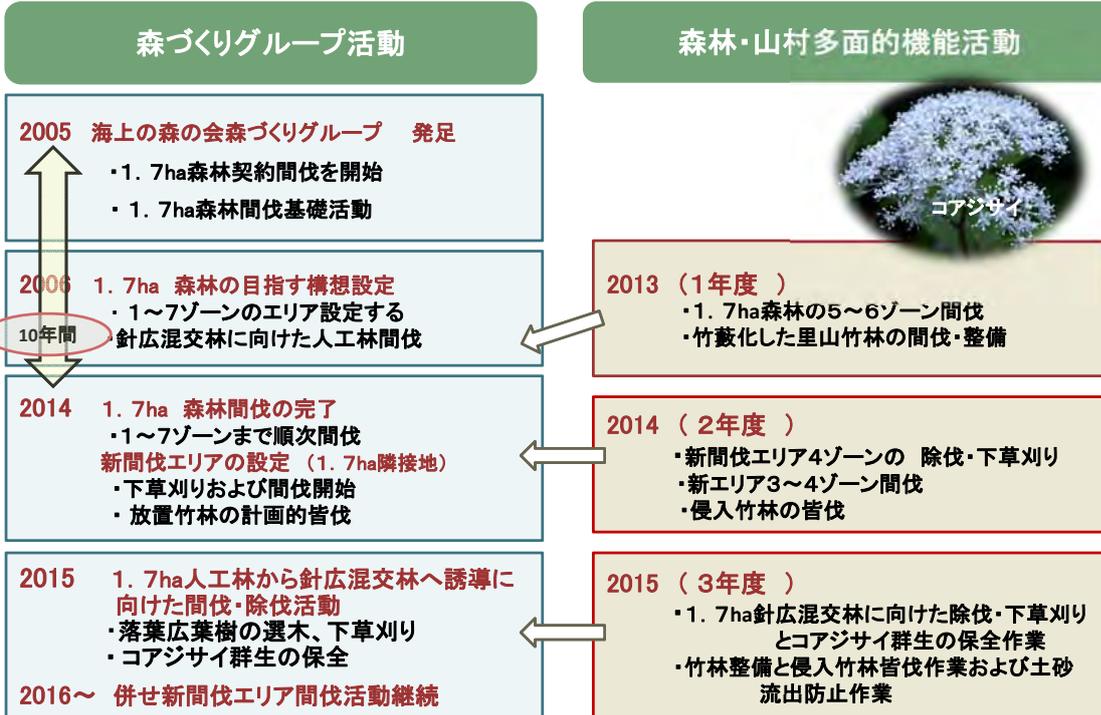


グループ	活動	活動内容
自然調査	自然環境調査	毎週1回自然観察及び調査を実施
	海上の森ツアー	海上の森を学び知るツアーを開催
	調査学習	テーマを決めて体験する調査学習講座を開催
里づくり	耕地管理	海上の里の農地の管理を、年間通じて実施
	里の再生管理	里の水路やため池の維持・里の維持管理
	里と森の教室	農作物の栽培・収穫を参加者とともに実践学習
森づくり	森林(もり)づくり	人工林や竹林の手入れなど森の整備を実施
	森の教室	森の手入れや工作の教室など実施
	木工芸教室	自然素材で作品づくりを丁寧に指導、楽しく学ぶ
	企業連携	企業の森づくりに対する指導、支援などを実施
里山文化	生活史調査	海上に残る歴史や文化を調査し、記録として整理
	里のくらし	里の年中行事を復活 収穫感謝祭なども開催
	案内巡視	海上の森へ訪れる人の案内や注意喚起
	サテライト管理	里山サテライトの鍵当番、清掃・草取などの維持管理
総務情報	HP管理	HPの管理・更新
	会報発行	年4回会報を発行 会員名簿の管理

# NPO海上の森の会 全体で取り組む 森林・山村多面的機能発揮対策事業

NPO海上の森の会 グループ	森林・山村多面的機能発揮対策事業			2015年度	
	A-1地域環境保全 タイプ 里山林保全	A-2 地域環境保全 タイプ 侵入竹除去	B 森林資源利用 タイプ	C 森林機能強化 タイプ 山道整備	D 教育・研修 活動タイプ
自然調査				○	○ 自然調査学習会
里づくり			○ 雑木林整備 キノコ原木づくり	○	
森づくり	○ 間伐・除伐・雑草木 刈り	○ 侵入竹林整備		○ 雑草刈り・イノシシ 侵入対策・ 側水路整備	○ 森の教室
里山文化				○	
総務情報				○	

# 森づくりグループ活動(森林ボランティア)と 森林・山村多面的機能発揮活動の流れ



## 1.7ha人工林の森づくりの 目指した2006構想

### 1. ヒノキと広葉樹の針広混交林化、

また複層林化を目指す。

~きれいな森、少しでも多くの生き物が棲むことが出来る森、

里山の水源の森に仕上げる。~

### 2. 1.7haを7ゾーンに分け、各ゾーンごとに

特徴を持たせる。

・通常間伐…1・2・3・4・a5・6aゾーン

・巻き枯らし間伐…6 bゾーン

・皆伐による植生観察…5・6a ゾーン

・景勝を重視した間伐…7ゾーン北面  
ヤマザクラ、ウワミズザクラ中心

2013  
森林山村多面事業



# 2014 1.7ha 2006構想の10年終了



## 森林・山村多面的機能作業 トピックスー1 2013 5～6ゾーン間伐

5ゾーン尾根から見た間伐 前

5ゾーン尾根から見た間伐 後



人と森を守る作業



6ゾーン間伐材活用の土留め



6ゾーン土砂崩壊を土嚢袋で補修



作業階段づくりで安全確保

森林・山村多面的機能作業 トピックスー2 2014 侵入竹の整備

竹林の皆伐作業 前

竹林の皆伐作業 後



竹の主幹と枝・笹の分離整備



森林・山村多面的機能作業 トピックスー3 2015 1.7ha針広混交林誘導への整備

間伐後8年 7ゾーン整備前

落葉樹実生を中心に残した7ゾーン整備後



間伐後に出現したコアジサイ群生の保全整備



間伐作業は安全作業の徹底から



間伐体験実習



間伐材の活用 丸太ベンチを製作、設置



森づくりグループ(森林ボランティア)による森林・山村多面的機能発揮対策事業を実施して感じたこと

◎一日一日の作業目標と今日の実績を皆で分かち合えるようになっている。

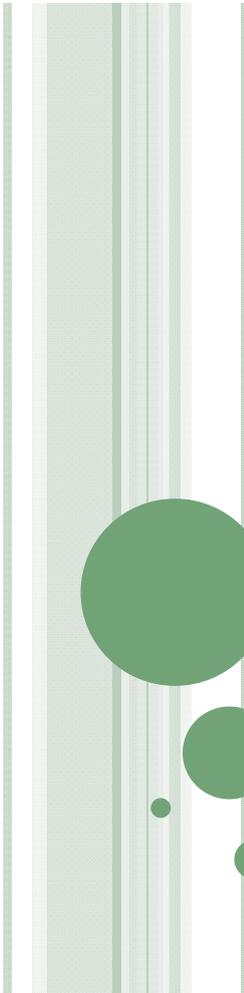
…メリハリのある活動へ

◎安全工具類の充実が図れ、安全作業・効率作業の一助となっている。

…より安全な作業意識に向けて

◎1.7ha 2006構想の10年終了への弾みになった。

…よりチームワークの良さへ



**海上の森は、**  
愛知万博のテーマ「自然の叡智」を**未来に継承**し、**里づくり・森づくり・里山文化伝承・自然環境保全活動を次世代に引き継ぐよう頑張っています。**

ご清聴ありがとうございました